

# 幼児の自然体験型環境学習プログラム

森・山

プログラム名	もももーりーのあきさがし	
対象年齢	年中、年長	
メッセージ	葉っぱの色の移り変わりから、季節の移り変わりに気づく。そこから、葉っぱからつながる命があること(自然の循環)に気づく。	
ねらい	葉っぱのいろいろな形、色があることに気づく、発見する。	
参加者のめやす	幼児 20人	支援者 2人
実施時間	30分	
フィールド	森・社寺林・公園 <b>山・里山</b> 川 湖・池 田畑・野原 園庭・公園	
実施可能時期	春 夏 秋 冬	
自然を感じるためのヒント	顔 手 動物 植物	
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	•もももーりーからの手紙が届く •カードをもらう 	•葉っぱの特徴に気づけるように、事前に確認する •約束として、落ちているものから見つけてくることを伝える
0:05	•探しに行く  •見つけたものをカードに貼る 	•広場から見えるところで探すことを伝える •テーブル、カードは広場においておく  •終了時刻は、笛で伝える
0:25	•まとめ(ふりかえり)友だちと見合いっこ 一緒のものちがうもの	•季節の移り変わり → 命のつながり •集めたものを比べてみることで、多様な植物があることを知る
0:30	終了	

あき

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
		【園や家庭へ帰ってから】 •葉っぱをラミネートして、カルタ遊びを行う。 •図鑑で種類を調べたり、ルーペで観察したりする。 •袋の中身はなんだろうなゲームをする。 •形探しゲームに発展させる。・Oマロの型で、絵を描く。(マグネットシートを利用) •紅葉や四季について知り、匂につなげる。 •ゴミやタバコなどに気づき、自然の命に感じた子ども達から、ゴミの分別や野菜くずのたい肥づくりなどを行う。 家庭では •現地へ出かけてもらう。•家の中で木製のものを探す。 •形や感触を探す遊びをしてもらう。
	準備物・教材等	•テーブル •カード

森・山

あき